

岩手大学における ダイバーシティ推進の取組

岩手大学 副学長／男女共同参画推進室長
宮本 ともみ



岩手の“大地”と“ひと”と共に

岩手大学の概要(1)

盛岡師範学校(1876) → 1949年 国立大学として発足 → 国立 岩手大学 → 2004年 国立大学の法人化 → 国立大学法人 岩手大学

盛岡高等農林学校 (1902)
盛岡高等工業学校 (1939)

人文社会科学部
教育学部
理工学部
農学部



宮澤賢治像と農学部附属農業教育資料館 (重要文化財) | 岩手大学図書館

岩手大学の概要(2)

	全体	うち女性	女性比率 (%)
学部生	4595	1807	39.3
大学院生	805	213	26.5
教員(含役員)	388	57	14.7
職員	412	208	50.5



学部・研究科	全体	うち女性	女性比率 (%)
人文社会科学部	900	549	61.0
教育学部	714	409	57.3
理工学部	1917	322	16.8
農学部	1064	527	49.5
地域創生専攻	123	38	30.9
総合文化学専攻 (国際研究科)	18	13	72.2
理工学専攻 (国際研究科)	350	44	12.6
農学専攻 (国際研究科)	86	45	52.3
教育学研究科	36	10	27.8
理工学研究科 (博士課程)	73	21	28.8
農学研究科 (博士課程)	15	4	26.7
総合農学研究科 (博士課程)	104	38	36.5

学部	全体	うち女性	女性比率 (%)
役員	8	1	12.5
人文社会科学部	66	14	21.2
教育学部	62	9	14.5
理工学部	123	8	6.5
農学部	100	14	14.0
その他	39	11	37.9
計	388	57	14.7

数値は2019年5月1日現在

男女共同参画推進の沿革

岩手大学男女共同参画推進宣言 (2009年 藤井元孝氏)

岩手大学男女共同参画行動計画 (2013年度～2017年度)

岩手大学男女共同参画行動計画第2期 (2018年度～2022年度)

共生の時代を拓く、いわて女性研究者支援 (2010年度～2012年度)

いわての復興に貢献する女性研究者支援 (2013年度～2015年度)

ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導 (2016年度～2021年度)

第2期中期目標 (2010年度～2013年度)

第3期中期目標 (2016年度～2021年度) ダイバーシティ推進

取組の沿革

2009 岩手大学男女共同参画推進宣言 (学長宣言)

2010 岩手大学 女性研究者支援

2013 共生の時代を拓く、いわて女性研究者支援 (学長宣言)

2013 女性研究者支援推進協議会

2013 北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

2016 北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

2016 女性研究者支援推進協議会

2016 いわて女性研究者支援ネットワーク

2016 北東北大学教員・研究機関 女性研究者支援推進協議会

2022~ 岩手大学 女性研究者支援

2022~ 北東北国立3大学 男女共同参画推進連絡協議会

S評価 (4段階評価)



取組の実績と目標

達成目標	実績
女性研究者採用比率20%	女性教員比率向上 14.7% (2019年)
女性研究者在職比率16%	↑ うち、女性限定公募による採用 21名 8.9% (2009年)
女性管理職比率10%	理工学部 (旧工学部) 教授1名、准教授3名、助教4名 (2019年)
	↑ 女性教員 ゼロ (2009年)
	女性教授への費用 採用 1名 (理工学部One-Up活用) 昇任 5名
	女性部長・課長への費用 4名 (2019年)
	↑ ゼロ (2009年)

NEW 女性研究者上位職登用のため One-Up公募制度を拡充

女性限定公募の場合、助教を准教授、准教授を教授と、上位の職位で公募できる制度をデュアルトラック助教のデュアル付与時にも適用拡充し、准教授とすることもできる制度に (2018年)

Uwate University ダイバーシティ研究環境実現支援

【取組内容】
 文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現（インテグ）（牽引型）「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」
 ・研究支援者・補助者の配置
共同研究支援
 本学研究者が代表のべ46件採択（2016～19年度）

 ・研究・交流フェア


【成果】

女性研究者の業績向上:

- 支援を受けた女性研究者の2018年度科研費獲得実績 **5.8%** (11名/19名) 全学平均 40%
- 財団による研究助成獲得者
- 学会による「若手女性研究者賞」受賞

支援を活用した教員の昇任:

- 共同研究支援等を受けた助教が**准教授**に (2019年、理工学部)
- 研究支援者の配置、共同研究支援等を受けた講師が**准教授**に (2016年、農学部)

Uwate University ダイバーシティ環境整備

【取組内容】

- 次世代育成支援職員制度
- 学内保育スペース整備



【成果】

- 出産・育児と研究の両立をめざす女性教員の増加
- 約20年間 出産ゼロ→直近6年で9件 地元銀行と連携し**学内保育所**開園
- 
- くろみん認定(2012年)
- 岩手県女性活躍認定(2017年)



Uwate University 女性研究者が活躍できる環境整備

▶ダイバーシティレポートを制度化し、「無意識のバイアス」への取組強化

岩手大学の教員採用における被採用比率(2013年4月～2016年4月)

	女性			男性	総数
	限定公募	優先公募	女性合計		
採用者数(公募)	9	9	1.8	5.4	7.2
応募者数	7.1	14.3	2.14	6.64	8.78
被採用比率(採用者数/応募者数)	0.127	0.063	0.084	0.081	0.082

【岩手大学】2017年～の試行を経て、すべての女性優先公募の選考過程を選考委員長がダイバーシティの観点からレポートすることを制度化

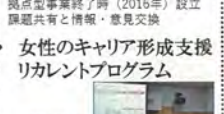
【弘前大学】2017年～の試行を経て、すべての女性優先公募の選考過程を選考委員長または室業務教員等がダイバーシティの観点からレポートすることを制度化

・「無意識のバイアス」の影響を軽減するチェックリストの効果を期待

Uwate University 地域のダイバーシティ推進を先導

【取組内容】

- いわて女性研究者支援ネットワーク
- 女性のキャリア形成支援リカレントプログラム



【成果】

- ネットワーク機関の拡充
- 前身組織の9機関から、現在17機関に
- 女性が能力発揮する自かたらしい地域へ!
- 2019.06.17
- 2018年受講者 べ 70名
- 今年度 連続講座受講 29名、単発受講 べ14名
- プログラムの参加者のエンパワーメント
- 日々の仕事への気持ちの持ち方、向き合い方を改めたきっかけになった
- 内的キャリアに目を向け、仕事・家庭・地域を含めた生き方に、自信を持って進んでいきたい

Uwate University 牽引型事業における連携体制

多様な機関の連携による相乗効果

岩手大学(代表機関) 弘前大学

北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

一関工業高等専門学校 八戸工業高等専門学校

東北農業研究センター 株式会社ミヅキ

運営委員会

事務局

アドバイザーボード

あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク事務局 弘前大学

312号(岩手県立総合研究機構(4号門13号研究)の代表)

2017年春シンポジウムで、6機関の組織責任者が登壇、ダイバーシティに繋がる共同宣言を掲げた



Uwate University 地域の拠点大学のモデルとして全国へ発信

▶トップのリーダーシップを発揮して

- *国立女性教育会主催 大学等における男女共同参画セミナー(2019.12.20予定) 基調講演「大学等における男女共同参画推進の現状と展望」 講師:岩手大学長 岩瀬 明

▶全国ダイバーシティネットワーク 東北ブロック幹事大学として



- *東北ブロック勉強会(2019.10.3) 岩手大学における男女共同参画推進—無意識のバイアスと「ダイバーシティレポート」制度を中心に—
- *日本学術会議学術フォーラム(2019.11.17) グッドプラクティス紹介

ご清聴ありがとうございました